取付説明書

門扉部品セット

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく施工して頂くために、取付説明書をよくお読みください。

安全上のご注意

◆お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

⚠注意

< 施工前に >

・製品の取付には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

・取付に際しては、作業服および保護具（保護帽、手袋、保護眼鏡、安全帯など）をご使用ください。

・取付に際しては周囲 の安全に十分に配慮してください。

・取付が不十分だと、強風などで外れる恐れがあります。本書に従い確実に固定してください。

・強風時は危険ですので取付作業を行なわないでください。

⚠お願い

・正しく取付けるために、取付前に必ず取付説明書をお読みください。

・取付前に部品の種類と数量をご確認ください。

・取付前に製品に異常がないことをご確認ください。

梱包明細表

◆ 門扉部品セット（本書同梱）

分　類	名　　称	数　量		
		両開き用	片開き用	
			右勝手	左勝手
錠ハンドル	両開きラッチ錠ハンドルセット	1	ー	ー
	片開きラッチ錠ハンドルセットAR	ー	1	ー
	片開きラッチ錠ハンドルセットAL	ー	ー	1
ラッチ受け	箱受け	1	ー	ー
	ストライク	1	ー	ー
	ストライク取付け用皿小ねじM4×16	2	ー	ー
ヒンジ	ヒンジA	4	2	2
	ヒンジB	4	2	2
	ヒンジ固定用六角ボルトM8×20	8	4	4
戸当たり	両開き用戸当たり	1	ー	ー
	片開き用戸当たり	ー	1	1
	戸当り取付け用なべ小ねじM5×16	2	2	2
落とし	落としホルダー	1	1	1
	落とし棒	1	ー	ー
	落としホルダー取付け用皿小ねじM5×16	2	ー	ー
	抜け止め用トラス小ねじM5×6	2	ー	ー
	つぼ金具	1	ー	ー
エンブレム	エンブレム（表側）	1	ー	ー
	エンブレム（裏側）	1	ー	ー
	エンブレム取付け用皿小ねじM4×30	2	ー	ー
説明書	取付説明書（本書）	1	1	1

◆ 門柱セット（本書とは別梱包）

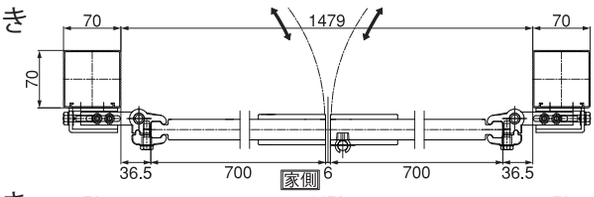
分　類	名　　称	数　量				
		両開き用	片開き用			
			右受け門柱 / 内開き 左受け門柱 / 外開き		左受け門柱 / 内開き 右受け門柱 / 外開き	
			門扉錠高さ 800	門扉錠高さ 750	門扉錠高さ 800	門扉錠高さ 750
門　柱	門扉吊り込み門柱	2	1	1	1	1
	受け門柱 A-1	ー	1	ー	ー	ー
	受け門柱 A-2	ー	ー	1	ー	ー
	受け門柱 B-1	ー	ー	ー	1	ー
	受け門柱 B-2	ー	ー	ー	ー	1
ひじ金具	ひじ金具R	2	ー	ー	2	2
	ひじ金具L	2	2	2	ー	ー
	樹脂ワッシャー	4	2	2	2	2
	トラス小ねじM5×16	16	8	8	8	8

※錠ハンドルの梱包明細は各ラッチ錠ハンドルセット内に同梱されている【レバーハンドル錠取付説明書】をご覧ください。
※片開きの右勝手とは道路側から見てヒンジが右側に来る場合を指します。左勝手は道路側から見てヒンジが左側に来る場合です。

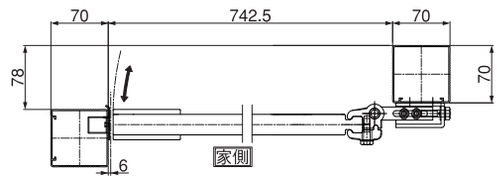
施工寸法図（寸法単位：mm）

※片開きの場合、門柱の前後の位置関係に注意してください。

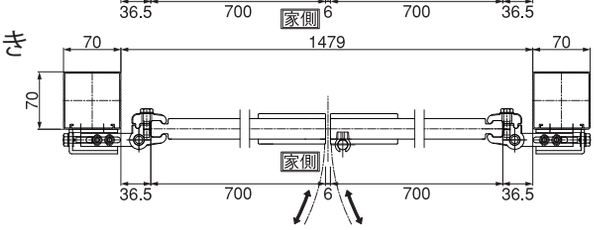
●外開き



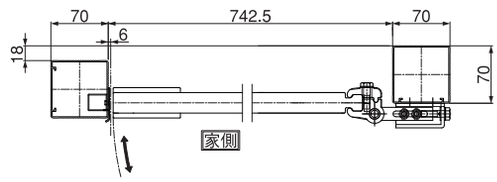
●外開き

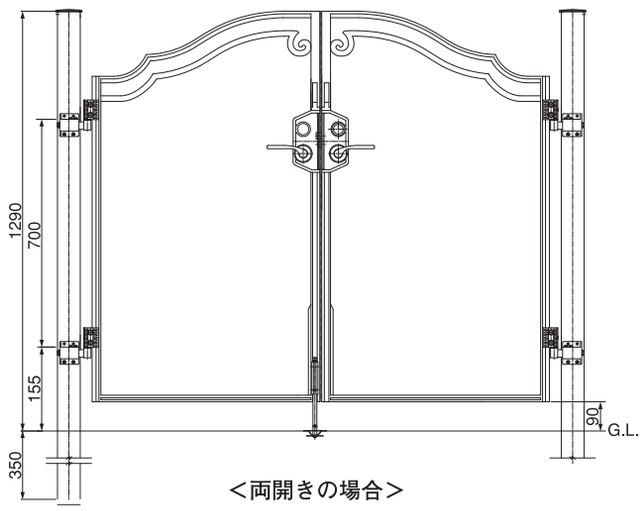


●内開き

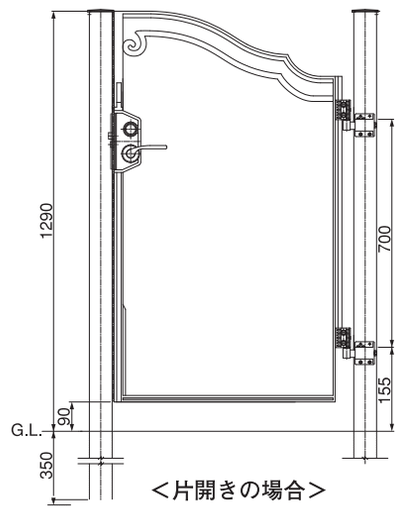


●内開き





＜両開きの場合＞



＜片開きの場合＞

門扉部品取付手順

1 門扉の左右勝手を確認し、作動側にラッチ錠とハンドルを取付けます。

①門扉には左右勝手があります。下図に従い左右を設定してください。

●戸当たり取付け穴の空いている方向によって、門扉はRとLに分かれています。下図を参考に門扉の左右を決めてください。

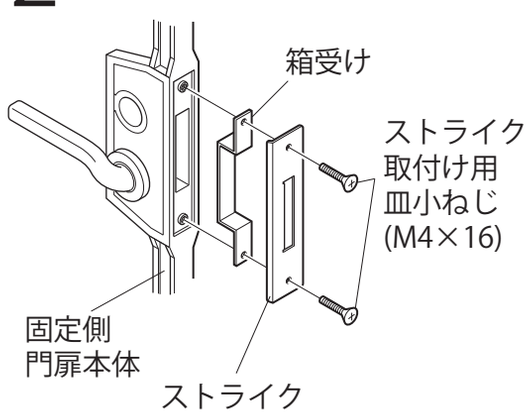
②ラッチ錠ハンドルセットに同梱されている取付説明書に従って、ラッチ錠とハンドルを取付けてください。。

●両開き片開き、内開き外開きの違いによって下図のようにラッチの向きを変更してください。

	内開きの場合	外開きの場合
両開き門扉	右側作動の場合 ラッチ 門扉R 門扉L 戸当り取付け穴 家側	右側作動の場合 戸当り取付け穴 門扉R 門扉L 家側
片開き門扉	ラッチ 門扉R 受け門柱 家側 戸当り取付け穴	戸当り取付け穴 家側 門扉L 受け門柱

※図は門扉を上から見た図です。

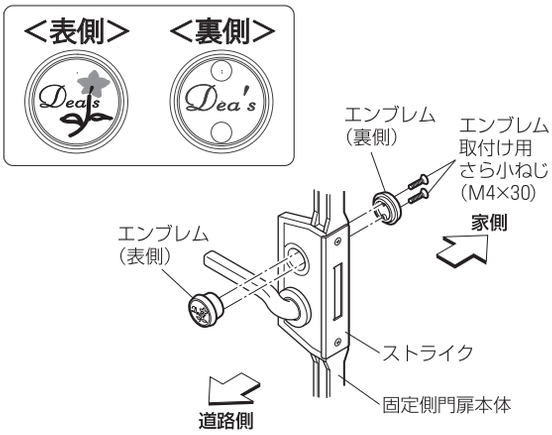
2 ラッチ受け座を取付けます。



※ストライクの折り曲げのある方を門扉開閉時にラッチが当たる側として取付けてください。

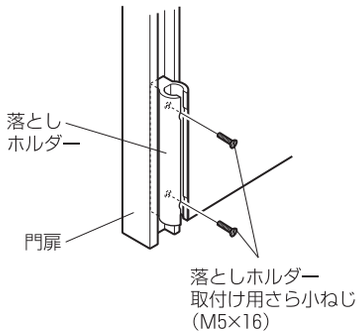
門扉部品取付手順

3 エンブレムを固定側の門扉に取付けます。

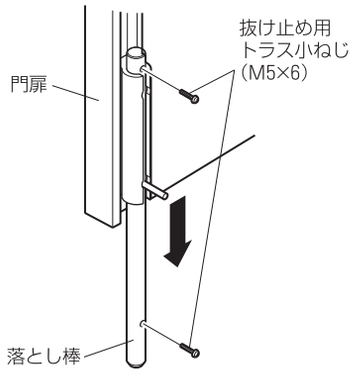


4 落とし棒を取付けます。

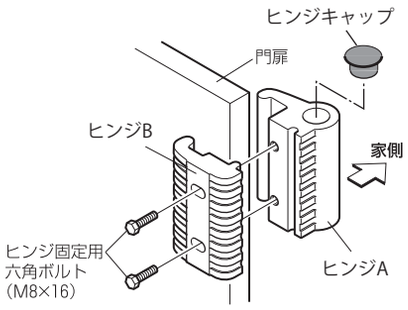
①落としホルダーを門扉に取付けます。



②落とし棒を落としホルダーに差し込み、抜け止め用ねじを取付けます。

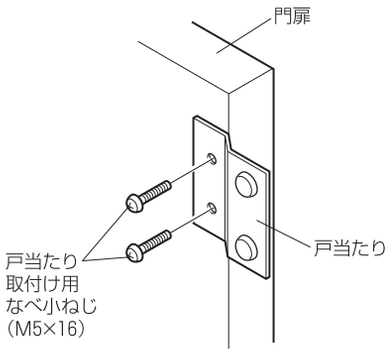


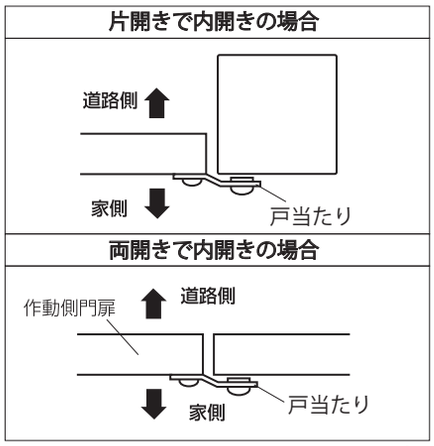
5 ヒンジを取付けます。



※上図は扉が内開きの場合です。
外開きの場合は道路側にヒンジAが来るように取付けてください。

6 戸当たりを取付けます。





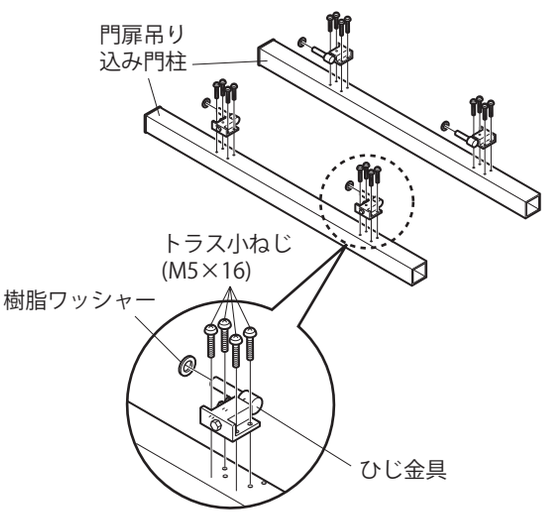
※図は門扉を上から見た図です。

門柱セット取付手順

1 ひじ金具を門柱に取付けます。

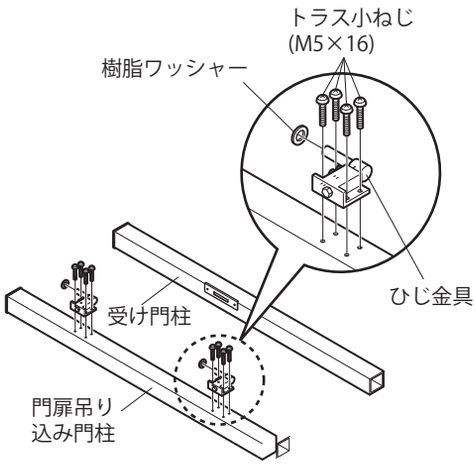
●両開きの場合

※両開きの場合、両方の柱にひじ金具を取付けてください。



●片開きの場合

※下図は受け門柱が左で内開きの場合です。受け門柱が右の場合は、ひじ金具の取付け方向が変わります。



<ひじ金具の左右勝手の組み変え>

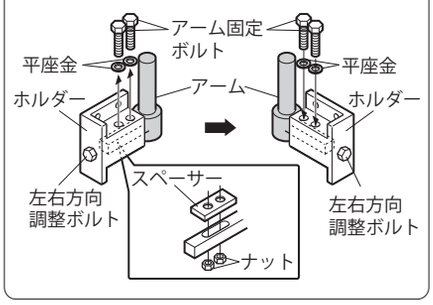
片開きで外開きの施工をする場合、下記の手順でひじ金具の左右勝手を組み変えてください。

①アーム固定ボルト(2本)をはずします。

②左右方向調整ボルトをゆるめ、アームをホルダーから抜き取ります。
スペーサー、ナットも同時にはずします。

③アームを上下逆にセットします。
スペーサー、ナットも同様にセットし直します。

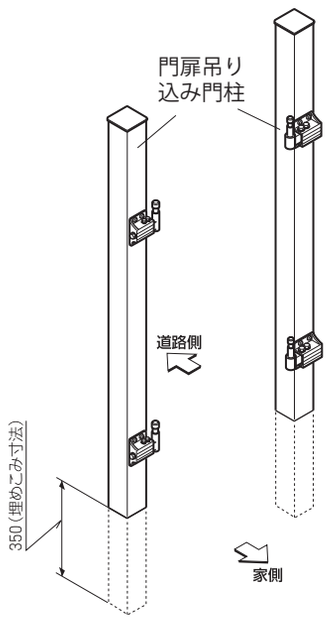
④左右方向調整ボルトでアームを引き寄せ



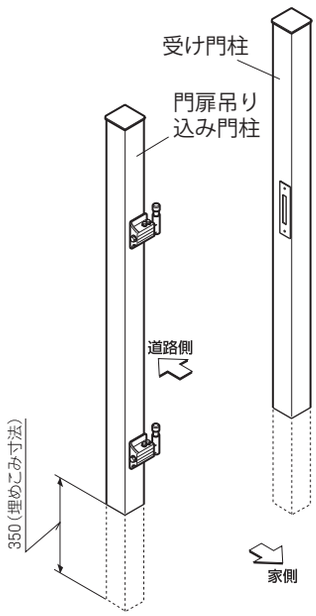
門柱セット取付手順

2 門柱を取付けます。

●両開きの場合

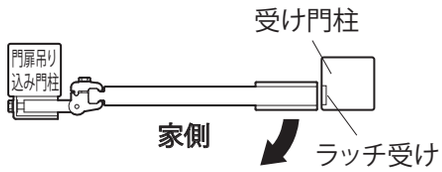


●片開きの場合

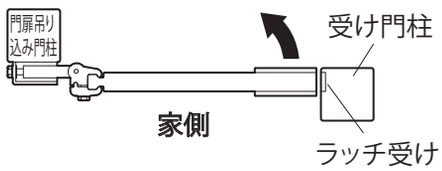


<片開きの場合の門柱施工平面図>

●左受け門柱で内開きの場合



●左受け門柱で外開きの場合

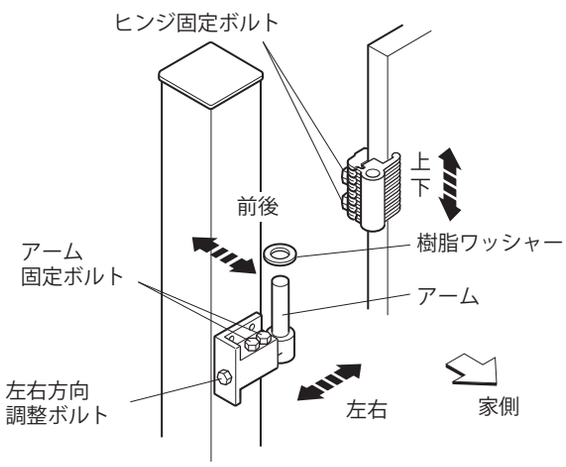


※図は門扉を上から見た図です。
※受け門柱が右の場合は、左右逆になります。
※ラッチ受けが正しい方向にあるか、施工前に確認してください。

※門柱施工寸法は2ページの施工寸法図を参照してください。
※動かないようにそえ木などを使用して固定養生してください。
※上図は受け門柱が左で内開きの場合です。

3 ひじ金具を調整します。

①門扉側のヒンジ固定ボルトをゆるめ上下の調整をします。
②アーム固定ボルト（２本）をゆるめます。
③アームを振り、前後方向の位置を調整します。
④ひじ金具の左右方向調整ボルトをまわし、左右方向の調整をします。
⑤アーム固定ボルト（２本）をしめ込み、アームをしっかりと固定します。



工事店様へ

◆必ず、本書の記載内容にお従いのうえ取付けを行ってください。
◆改造、変更はしないでください。
◆取付け終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。
◆取付け終了後、この取付説明書は御施主様にお渡しください。

御施主様へ

◆普段のお手入れは濡らした布でお拭きください。
◆汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないように拭き取ってください。
◆シンナー、ベンジン等の溶剤のご使用は絶対におやめください。塗装に影響を及ぼす恐れがあります。
◆開閉時に手や指を挟まないようにご注意ください。
◆門扉にぶら下がったり、上ったりしないでください。事故や故障の原因になります。

Dea's Garden ディーズガーデン
〒601-8317　京都市南区吉祥院新田弐ノ段町45
TEL 075-681-2891　FAX 075-662-1190
株式会社　傳來工房

DRTA-010
2021.05A